

井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会
第5回 学校運営部会

会 議 録

日 時	令和5年6月7日(水) 午後6時30分～午後7時50分	
場 所	井泉公民館 講堂	
委 員	石川部会長、平野委員、福島委員、細井委員、藤田委員、高野委員、三井委員、林委員、内田委員、今成委員、齋藤委員、小竹委員、蓮見委員、小山委員	
事 務 局	米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、小林教育総務課総務係長	
会議の内容	1 開会 2 部会長あいさつ 3 議事 (1) 校名の選定について (2) 校章の選定方法について (3) その他 4 閉会	
会 議 録		
1 開会	司 会 (教育総務係長)	井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第5回学校運営部会を開会する。
2 部会長あいさつ	部会長	<石川部会長あいさつ>
3 議事 (1) 校名の選定について	司 会 (教育総務係長)	議事の進行については部会長にお願いする。
	部会長	議事に入る。本日の会議の目的は、新しい校名の候補について、実際に絞り込んでいく手順について、また、前回事務局から提示された校章の選定方法(案)についての協議である。
	事務局 (教育総務課長)	議事(1)校名の選定方法について事務局からの説明を求めた。 まず、資料2、ご応募いただいた校名候補である。令和5年4月1日から5月31日までの2か月間

	<p>にわたり、新しい小学校の校名を募集したところ、応募件数は508件、校名候補数としては270件の応募があった。行田市の中央小・星宮小が統合する際も、新校の校名募集を行ったが、応募数としてはその時の約2.5倍であり、市民の皆様の関心の高さの表れであると感じている。</p> <p>同一の案は、ひとつにまとめているが、同じ案でも漢字で記載された候補名、ひらがなで記載された候補名はそれぞれ1案としている。また、同じ漢字で記載された候補名で、読み方が異なる場合も、それぞれ1案としている。</p> <p>次に、資料3である。応募の際、その校名案にした理由についても記載していただいたので、候補ごとに理由をまとめたものとなる。非常にページ数が多いが、応募された方の校名に込めた思いなどが書かれており、今後、候補を絞り込んでいく際にご参照いただきたい。</p> <p>次に、資料1の3ページ、今回の応募の結果、市内の居住地別の応募件数をグラフとしている。応募件数のうち、市内からのものが483件、95.1%、市外からのものが25件、4.9%であった。</p> <p>4ページは、校名決定までのスケジュールのフロー図である。現在、(4)教育委員会事務局での応募用紙回収及び集計まで終了している。次に、(5)学校運営部会における校名候補の絞り込みとなる。具体的には、再編成準備委員会に提出する校名候補を数点に絞り込んでいただく、また、その校名候補を選定した理由についてとりまとめていく。</p> <p>本日は、どのようにして校名候補を絞り込んでいくか協議していただきたい。</p> <p>候補の数が非常に多いため、ここで1案ずつ確認するのは時間的に厳しい。そこで、事務局としては、その校名案の理由も踏まえ、例えば、各委員の皆様が、5～10点程度を選定し、事務局に提出する。次回の会議では、そうして絞り込まれた校名案につ</p>
--	--

		<p>いて、さらに協議していきたいと考えている。</p> <p>資料1の5ページは、校名決定までの日程案である。非常に多くの校名案の応募があったことから、校名候補の絞り込みについて、本日及び次回8月2日のほか、予備日として、10月5日も設けることとした。</p>
	部会長	<p>非常に数が多いので、委員の皆様には10点選出してもらい、部会としては5点選出するのはどうか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>大丈夫である。</p>
	部会長	<p>事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。</p>
	委員	<p>508件中子どもたちが出したものは分かるか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>それは分からない。</p>
	委員	<p>小学校から出ているのは子どもたちか。</p>
	委員	<p>分からないが、むじなも小学校とかは子どもたちだと思う。自分の学校への思い入れが強い。</p> <p>10点はいつまでに選定すればよいか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>返信用の封筒をお配りする。1か月期間を設け、7月7日までに選定した校名案に印を付けた用紙に署名の上、事務局に提出してほしい。</p> <p>次回会議時には、選定した委員名は載せないが、一人でも選定した案について提示したい。それをベースにさらに絞り込んでいただきたい。</p>
	部会長	<p>委員が選んだ上位10点だけでもいいのではと思う。</p>

	<p>事務局 (教育総務課長)</p> <p>委員</p> <p>部会長</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>部会長</p> <p>事務局 (教育総務課長)</p> <p>部会長</p> <p>委員</p> <p>部会長</p> <p>委員</p> <p>部会長</p> <p>部会長</p>	<p>この場で協議して決めてもらえればよい。</p> <p>各自10点選ぶときに、点数を付け、点数の多い順にすれば、いいものが10点選ばれるのではと思う。</p> <p>各自1から5を選び、順位を付けてもらって、次回会議時に上位10点出したらどうか。</p> <p>点数を付けた方が選びやすいのではないか。</p> <p>多数決というか、点数が多い順ということか。</p> <p>まずはそれで選ぶ。最終的に3点でよいか。</p> <p>まだ決めていない。次回の会議の中で決定したい。</p> <p>1番から5番までを書いてもらって事務局に提出することでよいか。</p> <p>個人で5点挙げるが、それぞれ点数は付けるのか、付けないのか。個別に5点選ぶのか。</p> <p>順番付けた方が、点数を付けやすいか。</p> <p>点数なしで、5点でもいいのでは。その方が選びやすい。理由もすごくいいことが書いてある。</p> <p>それでは5点選ぶ方法でよいか。</p> <p><「はい」との声あり></p> <p>それでは5点選ぶ方法で決定とする。 次に、議事(2)について事務局の説明を求める。</p>
--	---	--

	委員	<p>校名は終わりでもいいか。先週の運営協議会で提案したことをこの会議で提案するよう事務局から言われている。</p> <p>5ページの校名決定スケジュールの中で、再編成準備委員会に出すまでの間に、是非住民アンケートを入れていただきたい。卒業生や地域の方の思いが強い。先週の学校運営協議会でも委員からなぜ井泉ではダメなのか、なぜ村君じゃダメなのか、なぜ三田ヶ谷じゃダメなのか、どういう議論があつてそうなつたのかと、言われている。</p> <p>今回新しい学校ができるという話だが、テーマパークやショッピングモールができるという話とは違い、魅力的な内容ではない。母校がなくなるという、全員が諸手を挙げて賛成しているわけではない。丁寧にやらないとまずいかなと感じている。</p> <p>卒業生、地域の方が一番嫌悪感を抱くのは、密室で決まってしまう、あるいはどういう経緯で決まったのかが分からないこと。その一つの例が、なぜ井泉、村君、三田ヶ谷ではダメなんだということに通じていると思う。</p> <p>投票ではなくて、我々が選ぶ、あるいは再編成準備委員会が選ぶ参考として、住民アンケートではこういう結果が出ていますというものがあつた方が、説明責任もあるかなと思う。</p> <p>決してその順位で決めるわけではないというのは強調してもらおう。</p> <p>有名な話だが、東京タワーの名前を募集したときに十何番目だった。でも東京タワーと決まった。同じように、アンケートの数で決まるわけではないことを十分周知しておけば、ひとつの我々のアピールにもなると思う。</p> <p>このまま決めていってしまうと、どこで決まったの、誰が決めたの、どんなふうにしたのか、透明性がないかなと思う。</p>
--	----	--

	<p>部会長</p> <p>委員</p> <p>部会長</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>ただ、時間もないので、どうしようかということもあるが、この後150年続く学校だと思うので、三田ヶ谷、井泉、村君も150周年の学校なので、この先150年続くとする、丁寧にやってもいいのかなと考えている。</p> <p>アンケートに関しては、LINEでも何でもできるので、しっかりやった方がいいと思う。 皆さんはどうか。</p> <p>アンケートはいいと思うが、その結果が影響を及ぼすか及ぼさないが議論になる。アンケートで一番だったのがなぜ選ばれないのかという話にもなりかねない。今のシステム上アンケートを採るのは簡単にできると思うが、皆さんの合意の上で、4月から校名の募集を働きかけて、500件以上集まった。関心のある方は応募していただいている理解であるのと、この決まったスケジュールで手順を踏んでやっていく方が混乱は避けられると個人的には思う。</p> <p>あとは周知だと思う。アンケートを出してもらうことで周知をすることができる。校名はこれだというアンケートではなく、今までやってきたものに対してのアンケートということである。</p> <p>周知という部分もある。肌感覚では、やっと一般の方々が学校を作るんだという意識になってきたくらいだと思う。そういう意味で、今まで気にしてこなかった人が気にしだしたり、学校名はどうなっているのかになってくる。そこは手間をかけてもいいのかなと思う。</p> <p>アンケートは順番が決まるので、結果はどうだったという話になる。周知であれば、今こういうところで、こういうふうに絞りましたということその</p>
--	---	--

	<p>委員</p> <p>部会長</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>都度お知らせしていくことだと思う。</p> <p>アンケートでどれがいいか改めて聞くことは、次の議論に影響を及ぼすと思う。</p> <p>アンケートを我々の選考の参考にするのはダメなのか。アンケートで一応こういう意見が多いからというのがあっていいと思う。全ての責任がここに来るのが150年を考えると重いのかなと思う。</p> <p>自分は卒業生でも住民でもない。卒業生、住民や保護者、今の在校生とか、そういう立場の人のことを考えると、軽くやってはいけないのかなと思う。</p> <p>アンケートを採って一番を決めるわけではなく、参考としてもらえたらいいと思う。</p> <p>アンケートを採って、その結果によって方向付けをされると後々難しくならないか。</p> <p>周知するために、今やっていることをオープンにしたらどうか。アンケートを採るといろんな意見が出てくる。そのための運営委員会である。このメンバーはそれぞれの地域の代表だったり、学校の代表だったり、いろいろな話、意見を聴くチャンスはある。自治会であれば評議委員会があったりとか、何かの集まりで班長さんとかいたときに、こういう話で進んでいるようだとか、反応を聞くこともできる。</p> <p>アンケートだと結果で数字が出てしまう。その方が後々の運営ややり方に影響しないか。</p> <p>我々は東京タワーを選ばなきゃいけないときが来るが、アンケートと全然違う東京タワーを選ぶかもしれない。その時、アンケート結果が足かせにならないか。アンケートを採るよりは周知をさせることで透明性を出した方がいいと思う。</p> <p>住民の数が違うので、アンケートを採ると井泉地区の意見が強く反映されたりとか、偏りが出てきて</p>
--	--	---

		問題になったりしないか。
	委員	学校運営協議会に出たが、年配の人の話を聞いて、井泉への思いが強いのは感じた。どの地区もそうした思いはあるかも知れないが、今考えないといけないのは子どもへの思いだと思う。年配の方に、今の保護者の方がどういう風に考えて、三つを同じように一つにしたいという思いが、皆さんに周知できるようにしていけばいいのではと思う。
	委員	応募数も井泉の方が多く、数だけでは語れないが、井泉の地域の人達の思いが分かる。
	委員	保護者の人達の意見があまり入っていないのかなと思う。この部会でも保護者は少ない。そういう人の思いがもう少し聞けたらと思う。
	委員	保護者と児童にだけアンケートを採るのがいいと思う。いろんな困難があるからとか、いろんな問題があるからやらないっていう発想で本当がいいのかなと。逆に全てオープンにして、透明性を図りながらやった方が、我々が追い込まれないと思う。どこで決まったんだ、誰が決めたんだ、必ずそうなる。そうなったときに、アンケート採りました、情報は公開しています、というスタンスでいった方がいいと思う。
	部会長	この部会と再編成準備員会の間で、児童と保護者にアンケートを出してもらう方法にする。次のときに案を事務局で出す。どんな感じなのか分かった方がいいと思うがよいか。
	委員	アンケートの出し方が難しい。
	部会長	アンケートを出す前にこの部会で確認する。それから採ってもいいと思う。

		保護者と児童に参考として採るというのではどうか。
	委員	案を全部公開するのか。
	部会長	全部ではない。部会で絞り込んだものを出す。再編成準備委員会には何件出すのか。
	事務局 (教育総務課長)	再編成準備委員会に出す件数は決まっていないが、出す際はかなり絞られている。その段階でアンケートを実施すると、結果に縛られないか危惧される。
	部会長	アンケートありきではないので、あくまで参考である。周りにも周知しておかないと、勝手に決めたとなる可能性もある。
	委員	参考というのも、アンケートで一位になったものを覆すのは、当然アンケート結果を求められてくる。全く違った校名をここで出した場合、なぜアンケートを採ったのかとなる。反映しなければならぬのではないのか。
	部会長	これは決定ではなく、参考でお聞きしますでよいのではないのか。やり方の問題だと思う。
	委員	どういうやり方でアンケートをとるか。5から10個の案で意見を聴いて、それに対してまたやらないといけなくなる。募集のところ、校名の選定方法が書いてあるのだから、これでいいのではないのか。
	委員	皆さんが出した5点で絞り込み、結構候補がある中でのアンケートだったらバラツキが出て参考にならないか。

事務局 (教育総務課長)		学校運営部会と再編成準備委員会の間で実施するという話であるので、この時期だとかなり絞り込まれたものになってしまう。
委員		この前の説明では、学校運営部会で話をしてほしいということであった。
事務局 (教育総務課長)		アンケートを採るのであれば、まずは学校運営部会で議論しなければならないという話をした。
委員		再編成準備委員会で決定するためのアンケートではない。
事務局 (教育総務課長)		アンケートを採るかどうかについては、まず学校運営部会で協議しなくてははいけない。今日の協議の段階では、学校運営部会と再編成準備委員会の間でアンケートを採るとなっている。今、委員が話されているのは学校運営部会での絞り込みのアンケートのことと認識している。
委員		委員が5点ずつ案を出した後の、最終の絞り込みの前段階である。最終的な3つの案でのアンケートで一位になったらこれにしなければならぬ流れになるが、そうではなく、その前の段階で絞り込みのアンケートを配布すればいいのかなと思う。
委員		校名募集の段階で、応募数により1番から10番までは出ている。ここからアンケートを採る必要はなく、校名案を1から10まで示せる。その中で手順通り、募集の時に決定している話の流れで、アンケートを採らなくても投票で1番から10番を示せるので、アンケートを新たに採る必要はない。我々がやっている校名募集のチラシと齟齬することはないと思う。
委員		保護者と児童の声ぐらい聴くのはダメか。それも

		聴かずに決めていくのは違和感がある。
	委員	保護者と児童の声も入っている。
	委員	それはこちら側の理屈であって、そんなことまで考えてはいない。改めてどれがいいというアンケートではないと。
	委員	どこにもアンケート採りますとは周知していない。
	委員	アンケートは今出た話である。
	委員	だから私は反対だと言っている。
	委員	反対ではないが、周知するのは大事だが、アンケートではない方がシンプルだし、今まで言ってきたことと整合性が取れる。こういうふうに決まりましたというのをオープンにしていけばよい。 いろいろな所からいろいろな場所で意見を聞くことは、アンケートでなくてもできるのではないか。
	部会長	内容が分かっていれば皆さん納得するだろうし、これは違うという意見も出てくる。 今は子どもたちと保護者にはある程度聞いてみたらどうだということである。
	委員	保護者と児童の意見も聞かせてもらって判断したい。10点選んで、5点選んで、ここだけで進んでいくと、それぞれの価値観やそれぞれの認識で進んでいってしまう。 保護者はこういう意見が多いですよ、児童はこういう意見が多いですよ、では自分はこうしようかとなって、参考にしたいたアンケートである。
	部会長	アンケートが決定ではなくて、ある程度参考とい

		うことで私もいいと思う。
	委員	ただ、皆さんがそんなに反対するのは、何がまずいのかなと思う。保護者と児童に参考までに採りますと、決して決定ではないですと周知して行えばよい。
	事務局 (教育総務課長)	アンケートを採る時期を確認したい。学校運営部会でアンケートを採り、その内容を参照して、再編成準備員会に挙げる案を決めるのか。
	委員	もっと前である。
	事務局 (教育総務課長)	今270案がある。各委員に5点ずつ選んでもらうが、これと並行してということか。
	委員	5点選んで、さらに絞って再編成委員会に出すが、その絞る議論をするときに参考資料としてあるといいなということである。
	事務局 (教育総務課長)	5点選んでもらい、次回開催の際は25点ぐらいの案になると思うが、その25点の案でアンケートを採るということでよいか。
	委員	そのアンケートの結果で議論できればいいと思う。
	委員	あくまで参考であり、選定の一資料である。
	委員	子どもと保護者に聞く案はどれになるのか。
	委員	委員が出した5点ずつの案の中でアンケートを採る。
	部会長	それを参考として、また絞り込むということである。

委員	20点から30点くらいの案でアンケートを出して、自分だったらどれがいいかという回答を出すのか。それともこれから絞り込みをしますよというアンケートにするのか。
部会長	これがいいというのを出示してもらい、それを参考にする。話し合った結果、一番と違ってしまうのは有りである。
委員	スケジュールについてである。一か月後に集めるものは、上位何点か、点数を出すのか、選ぶだけでいいのか。日程的に、次の8月2日までにアンケートを採れるのか否か。
事務局 (教育総務課長)	保護者と児童のアンケートとすると紙ベースとなる。
部会長	子どもに聞くのはタブレットでできる。自治会が入らないのだから、紙でなくてもできる。 絞り込みの期限を早めればよい。
委員	親と子どもで相談して2票にするのはどうか。
事務局 (教育総務課長)	手法を検討する。
委員	8月2日までにアンケート結果が出せればいい。
委員	委員が選定したものは誰にも見せないということか。
事務局 (教育総務課長)	6月15日に東地区はチラシで全戸配布する。
委員	5点を絞るときに、委員個人の意見ではなく、誰かと相談しながら決めてもいいか。

(2)校章の選定方法について	事務局 (教育総務課長)	それは問題ない。
	部会長	それで進めたいと思うがよいか。 <「はい」との声あり>
	委員	アンケート結果に関して、学校別に出してもらおうと数的なものがはっきり分かるので、これをお願いしたい。
	事務局 (教育総務課長)	手続を確認したい。まず、委員の方に5点選んでもらう。この際、順位は付けない。選ばれた案を3校の保護者と児童にアンケートを採る。 手法については、まだ選べていない。
	部会長	一家庭2票でいいのでは。
	事務局 (教育総務課長)	子どもが3人、4人いたときにどうするか。
	部会長	では4票にするか。それだと分からなくなるから、1件で見るしかない。
	委員	保護者用アンケートと子ども用アンケートを別にしてもらい、学校ごとに集計して割合にしてもらえればいいのではないか。児童数が違うので、その方が不公平を生まない。数で見ってしまうとそれに目が行ってしまうが、割合なら検討するときには不平等感がない。
	部会長	手法については事務局に任せる。
部会長	次に、議事(2)校章の選定方法について事務局からの説明を求めた。	

	事務局 (教育総務課長)	資料1の6ページから10ページまでが、前回4月5日の会議で提示した校章候補の選定スケジュールである。
		校名についてアンケートを採ることとなったため、校章についてもその議論が出てくることが想定される。今日の段階では、スケジュールまでは決められないと思われる。本日は、応募の内容について確認し、決定してもらいたい。
	部会長	事務案について、①応募の対象範囲はよいか。 <「はい」との声あり>
	部会長	②応募数についてはよいか。 <「はい」との声あり>
	部会長	③応募条件についてはよいか。
	委員	新校となったとき、体育館に掲示したりすることを考えると、白黒よりも色がかった方がいい。
	部会長	確かにカラーの方がいい。
	委員	学校にふさわしいイメージカラーがある。
	部会長	なぜ白黒と入れたのか。
	事務局 (教育総務課長)	応募条件はカラーでも白黒でも大丈夫である。グラデーションやぼかしの案はやめてほしいとした。
	委員	白黒の案が選ばれてしまったら、その校章はずっと白黒ということか。
	事務局 (教育総務課長)	出された案が白黒で、それが採用された場合はそうなる。

(3) その他	部会長	白黒を条件から外して、カラーで出してくださいとしたらいいのではないかと。
	委員	校章について、クリエイターが名前を上げたくて入れてくる可能性がある。東京オリンピックの件もあるが、盗用などを調べるのにお金がかかるという話があった。それに関しては、後からケチがつかないやり方を考えてもらいたい。
	事務局 (教育総務課長)	他市の事例では未発表のもの、模倣でないものを応募していただいた。案が絞られた段階で、採用された場合は著作権を放棄する旨の承諾を採る。その上で最終的な案を決定するとしている。羽生市も同様の手続を踏んでいきたい。
	部会長	調査機関にお願いはするのか。
	事務局 (教育総務課長)	応募をいただいた段階で信用していくしかない。
	部会長	オリンピックはそれで失敗した。その二の舞にならないようにどうなのかということだと思う。次回までにそういうのが、できるのか調べてもらえるとありがたい。予算がどれだけかかるかについても。
	事務局 (教育総務課長)	確認する。しかし、そこまでやっている自治体は調べた中ではなかった。
	部会長	他はやっていなくても羽生はやりましょう。他の市はどうでもいい。これはやるべきだ。
	事務局 (教育総務課長)	手法について確認する。
	部会長	議事(3)その他について、意見・質問を求めた。

4 閉会	事務局 (教育総務課長)	アンケートを実施することとなったため、委員からの案の締切りを早めたい。
	部会長	6月20日をお願いします。
	事務局 (教育総務課長)	次回会議は、8月2日水曜日、午後6時30分から井泉公民館で開催する。 アンケート手法について確認である。児童は一人一票ずつでよいか。保護者も一人一票でよいか。それとも各家庭2票とするか。
	部会長	児童一人一票でよい。保護者は、家庭数1でよい。
	委員	今回校名応募を出すか、地域の人からは特にスクールバスについて聞かれる。
	事務局 (教育総務課長)	現在の議論の状況について、今回校名候補とともにお知らせしたい。
	副部会長	<平野副部会長あいさつ> 井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第5回学校運営部会を閉会した。
<p>【配布資料】</p> <p>資料1 第5回学校運営部会</p> <p>資料2 ご応募いただいた校名候補</p> <p>資料3 新校名とした理由一覧表</p>		